

平成31年2月6日

第5回福島大学環境放射能研究所成果報告会 開催のお知らせ

福島大学環境放射能研究所は、平成25年7月に設立され、環境中へ放出された放射性物質の挙動や影響について研究しています。第5回目となる成果報告会を下記のとおり開催いたします。

開催テーマを「避難区域の再生～現状とこれから～」とし、環境放射能研究所からだけでなく、連携研究機関をはじめとする多くの研究者たちが発表を行います。本会を二日間にわたって開催するのは今回が初めてです。1日目には専門家を中心とし、2日目には市民の方々を対象としたプログラムを準備しました。

事故から8回目の3月を迎えます。科学的な視点から、福島の実状を知る機会としていただければと思います。

日 時：平成31年3月14日（木）13：00～18：00（口頭発表）
平成31年3月15日（金）10：00～15：45
（午前ポスター発表/午後シンポジウム）

場 所：コラッセふくしま（福島市三河南町1番20号）
4階多目的ホール（口頭発表会場）
3階企画展示室（ポスター会場）

発表者：福島大学環境放射能研究所 所属教員
連携研究機関（ポスター発表）

申 込：参加無料です。申し込みは環境放射能研究所のホームページをご覧ください。

（お問い合わせ先）

福島大学環境放射能研究所 事務室
電話：024-504-2114 FAX：024-503-2921
メール：ier@adb.fukushima-u.ac.jp

避難区域の再生

～現状とこれから～

2011年から8年が経ちます。
福島大学環境放射能研究所は、福島県内のフィールドを中心に
環境中の放射性物質の挙動と影響について研究しています。
わかりやすく、福島環境についてお伝えします。

参加費
無料

要旨集
配布有

2019 3.14(木) - 15(金)

3/14(木) 13:00-18:00 口頭発表
受付 12:30～
@4F多目的ホール 英語

3/15(金) 10:00-13:00 ポスター発表
受付 9:30～
@3F企画展示室 日
英

3/15(金) 13:00-15:45 シンポジウム
受付 12:30～
@4F多目的ホール 日本語

シンポジウム プログラム

- リスク評価とコミュニケーションを通じた福島復興への貢献:環境と社会をつなぐ
 **高村 昇**
長崎大学 教授/福島大学 環境放射能研究所 副所長
- 福島の避難区域の環境放射能...何が起きているか?
 **コノプリョフ アレクセイ**
福島大学 環境放射能研究所 教授
- 原発周辺地域における魚類の放射能汚染の現状と漁業の復興状況
 **和田敏裕**
福島大学 環境放射能研究所 准教授
- 被災地域における環境中の放射性セシウム濃度と内部被ばく線量
 **塚田祥文**
福島大学 環境放射能研究所長/教授

会場 コラッセふくしま
4F多目的ホール、3F企画展示室
福島県福島市三河南町1番20号

<http://www.ier-fukushima.com/>

IER成果報告会

検索



事前申込みは特設ページからお願いします。



問合せ

福島大学環境放射能研究所

TEL 024-504-2114 FAX 024-503-2921

mail ier@adb.fukushima-u.ac.jp

主催



後援



後援

福島県、筑波大学、広島大学、長崎大学、東京海洋大学、福島県立医科大学、国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所 (予定)

避難区域の再生～現状とこれから～

2019
3.14木 - **15**金

会場

コラッセふくしま
4F多目的ルーム、3F企画展示室
福島県福島市三河南町1番20号

口頭発表

Environmental dynamics and impacts of the radionuclides derived from Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident

日時 2019/3/14 (木) 13:00-18:00

会場 コラッセふくしま 4F 多目的ホール

対象 専門家 ※どなたでも来場可能

使用言語 英語 ※通訳なし

プログラム 詳細はHPにて随時発表

ポスター発表

日時 2019/3/15 (金) 10:00-13:00

*core time 10:00-12:00

*lunch break 12:00-13:00

会場 コラッセふくしま 3F 企画展示室

対象 どなたでも
※発表者と直接お話しいただけます

使用言語 英語/日本語(発表者による)

内容 ポスター発表

シンポジウム

避難区域の再生～現状とこれから～

日時 2019/3/15(金)13:00-15:45

会場 コラッセふくしま 4F 多目的ホール

対象 どなたでも

使用言語 日本語

プログラム 下記参照

3.15 シンポジウム プログラム

13:00-13:05	開会あいさつ	塚田祥文(福島大学環境放射能研究所長/教授)
13:05-13:35	リスク評価とコミュニケーションを通じた福島復興への貢献:環境と社会をつなぐ	高村 昇(長崎大学 教授/ 福島大学環境放射能研究所 副所長)
13:35-14:15	福島の避難区域の環境放射能...何が起きているか?	コノプリョフ アレクセイ (福島大学環境放射能研究所 教授) 通訳 脇山義史(福島大学環境放射能研究所 講師)
14:15-14:25	休憩	
14:25-14:55	原発周辺地域における魚類の放射能汚染の現状と漁業の復興状況	和田敏裕(福島大学環境放射能研究所 准教授)
14:55-15:25	被災地域における環境中の放射性セシウム濃度と内部被ばく線量	塚田祥文(福島大学環境放射能研究所長/教授)
15:25-15:40	質疑応答(Q&A)	
15:40-15:45	閉会あいさつ	高橋隆行(福島大学共生システム理工学類 教授/ 環境放射能研究所 副所長)

問合せ

福島大学環境放射能研究所

TEL 024-504-2114 FAX 024-503-2921

mail ier@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://www.ier-fukushima.com/>

IER成果報告会

検索

事前申込みは特設ページからお願いします。



【参加申込書】 第5回福島大学環境放射能研究所成果報告会 ※インターネット環境がない場合は、FAXにてお申し込みください。

ふりがな			
氏名			
住所	〒		
所属先			
連絡先	電話	FAX	携帯
E-mail			次の報告会案内について <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要